JAPAN PIANO TEACHERS ASSOCIATION

ショパン

～もっともっと、ショパンを知ろう～

公益財団法人 日本ピアノ教育連盟 第27回全国研究大会

2011/3.29.火

10：00～11：30〈奏楽堂〉
ピアノ教育セミナーシリーズX
仲道郁代
「音楽の力、音楽に出来ること」

11：45～13：15〈奏楽堂〉
講演　佐藤　眞
「ショパン ピアノソナタNo.2、3の楽曲分析」

14：30～16：00〈奏楽堂〉
講演　小林　仁
「ショパンの中のバッハ」

16：15～17：45〈第6ホール〉
ピアノ教育セミナーシリーズX
ミケーレ・ベヌッツィ
「音楽用語の真の意味とレトリック
—チェンバロを弾きながら」
通訳：浅野菜生子

19：00～21：00〈奏楽堂〉
クシシュトフ・ヤブウォンスキ　ピアノリサイタル
※曲目に一部変更の可能性があります
ベートーヴェン：ピアノソナタ
第14番　嬰ハ短調「月光」Op.27-2
第23番　ヘ短調「熱情」Op.57
ショパン：4つのマズルカ　Op.24
ショパン：ピアノソナタ　第3番　ロ短調　Op.58

3.30.水

10：45～12：45〈奏楽堂〉
講演　クシシュトフ・ヤブウォンスキ
「ショパン　エチュードの
演奏法について」
通訳：楠原祥子

13：00～14：00〈第6ホール〉
会員による研究発表（予定）

14：15～17：30〈奏楽堂〉
クシシュトフ・ヤブウォンスキ公開レッスン
通訳：楠原祥子
曲　目：ピアノ・オーディション本選課題曲
（A～Dの各部門より1曲）
曲目は2011年2月上旬に決定
受講生：ピアノ・オーディション本選出場者より選抜

18：00～19：30〈美術学部 学生食堂〉
懇親会

Krzysztof Jablonski

会場

東京藝術大学（上野）
（JR上野駅より徒歩10分）

前売りチケットのお求めは

郵便振替にて、チケットの種別・枚数を記入し、下記まで。
- 口座番号：00160-3-134856
- 加入者名：(公財)日本ピアノ教育連盟
- 期　　限：2011年3月11日(金)

入場料 全自由席	前売券		当日券	
	一般	会員	一般	会員
大会2日間通し券（リサイタルを除く）	￥9,000	￥5,000	￥10,000	￥6,000
29日・大会第1日券（リサイタルを除く）	￥5,500		￥6,000	
（学　生）	（￥2,500）		（￥3,000）	
30日・大会第2日券	￥5,500		￥6,000	
（学　生）	（￥2,500）		（￥3,000）	
クシシュトフ・ヤブウォンスキ ピアノリサイタル	￥5,000		￥5,500	
（学　生）	（￥3,000）		（￥3,500）	
懇親会	会員￥4,000　一般￥5,000			

※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

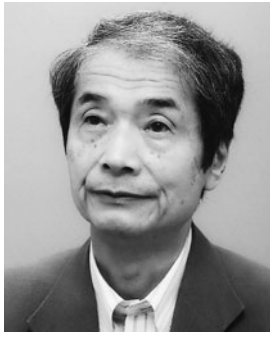
主催 / お問い合せ（大会当日を含む）：JPTA 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟
〒102-0072　東京都千代田区飯田橋4-4-8　東京中央ビル403号　03-3237-1441(代)　http://www.jpta.jp　e-mail:office@jpta.jp
後援：駐日ポーランド共和国大使館　　助成：(公財)ローム ミュージック ファンデーション　吉岡音楽基金
協賛：(株)音楽之友社　(株)河合楽器製作所　(株)全音楽譜出版社　ヤマハ(株)

クシシュトフ・ヤブウォンスキ

1965年ポーランドのヴロツワフ生まれ。6歳よりヤニーナ・ブートル女史にピアノを学び、その後カトヴィツェ音楽院アンジェイ・ヤシンスキ教授の門下を優秀な成績で卒業。12歳でオーケストラと共演、国内の様々なピアノコンクールで第1位受賞。15歳で最年少参加者としてミラノ・“Premio Dino Ciani”国際コンクール第5位入賞。審査委員長を務めたニキタ・マガロフに招かれ、スイスのマスタークラスに参加。輝かしい国際コンクール入賞歴を持ち、1985年ショパン国際コンクール第3位、ルービンシュタイン国際コンクール金メダル、モンツァ国際コンクール、ダブリン国際コンクール第1位、ニューヨークではホルヘ・ボレット賞受賞など、彼の際立った才能は世界中で認められた。20代よりヨーロッパ、北南米、イスラエル、日本でコンサートツアーを展開。ベルリン・フィルハーモニー、ライプチヒ・ケヴァントハウス、パリ・サルカヴォー、モスクワ・ボリショイ劇場、ワルシャワ・フィルハーモニーなど、世界の主要ホールで演奏。豊かな才能を室内楽、オペラのピアノ伴奏においても生かし、ドビュッシーのオペラ「ペリアスとメリザンド」オリジナルピアノ版をワルシャワオペラで上演している。

2004年よりワルシャワショパン音楽大学教授。世界各国のマスタークラスより招聘を受け、日本においては各音楽大学、クールシュベール国際音楽アカデミーinかさま、霧島国際音楽祭に招かれ指導にあたっている。

2005年ショパン国際コンクール審査員、2010年カナダショパンコンクール審査委員長。



佐藤　眞（しん）

1938年8月24日生まれ。東京藝術大学音楽学部教授及び同大学附属音楽高等学校長を務め、現在東京藝術大学名誉教授。日本音楽コンクール作曲部門第1位併せて特別作曲賞、文部省芸術祭賞、トリノ市賞、イタリア賞グランプリ、文化庁芸術祭大賞、下総皖一音楽賞などを受賞。

【主要作品】交響曲第3番、第4番、オペラ「奇跡の手」、「犀」、管弦楽のための変奏曲、交響的変容、交響詩「北の大地」、交響3部作「甲斐」、ピアノ協奏曲、ヴァイオリン協奏曲、管弦楽のための協奏曲、弦楽四重奏曲第1番、第2番、ピアノソナタ、歌曲、合唱曲ほか多数。

小林　仁

東京藝術大学音楽学部卒業。ドイツ・バイエルン州政府給費留学生としてミュンヘン州立音楽大学で研鑽を積む。多くの意欲的なピアノリサイタルのほかＮＨＫ交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団など内外の著名なオーケストラと多数のピアノ・コンチェルトの演奏経歴をもつ。ピアニストとして円熟した境地にある、との評価を得ている。現在、札幌大谷大学音楽学部教授・学部長、東京藝術大学名誉教授、日本ショパン協会会長、（公財）日本ピアノ教育連盟名誉会長、日本演奏家連盟常任理事。

写真：Kiyotaka Saito

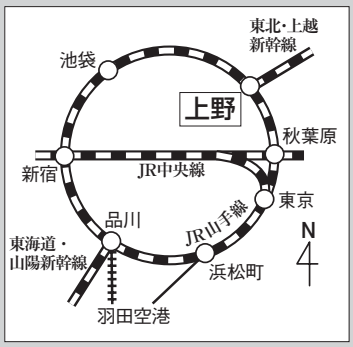
仲道郁代

温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、日本を代表するピアニストとして第一線で活躍。現在は、「ショパン鍵盤のミステリー」企画、「モーツァルト・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」などのシリーズが進行しており、早くも大きな反響を呼んでいる。レコーディングはSony Music Japan Internationalと専属契約を結び、多数のCDをリリース。編著には『CDでわかる ショパン鍵盤のミステリー』（ナツメ社刊）等がある。

仲道郁代オフィシャル・ホームページ
http://www.ikuyo-nakamichi.com

ミケーレ・ベヌッツィ

チェンバロをオッタヴィオ・ダントーネ氏に師事。英国王立音楽大学で演奏家ディプロマを取得、またパヴィア大学で音楽学を修める。2003年、第17回古楽コンクール（山梨）チェンバロ部門で第3位入賞。ヨーロッパ、オーストラリア、アジア各国の主要な音楽祭に出演。また1995～2002年、フランスにてD.スカルラッティ・ソナタ全曲演奏会を行う。ピリオド楽器による室内楽アンサンブル“Arcomelo”（アルコメーロ）を主宰し、活動を展開。独奏者としても世界各国で活躍し、現在、W.F.バッハのチェンバロ全作品を録音中。



Access

●JR
「上野駅」・「鶯谷駅」下車徒歩10分

●東京メトロ
銀座線・日比谷線「上野駅」下車徒歩15分
千代田線「根津駅」下車徒歩約10分

●京成電鉄
「京成上野駅」下車徒歩15分

●都営バス
上26系統（亀戸←→上野公園）「谷中」バス停下車徒歩約3分

（※専用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。）

東京藝術大学　〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8